# アートは私を宇宙へと開く

偕子・風間=オベール、霜田文子展 L'art m'ouvre à l'univers Exposition duo: Tomoko KAZAMA-OBER et Fumiko SHIMODA

 $2023\,5/13$   $\pm$   $\Rightarrow$  21  $\oplus$  (最終日16:00まで) 15日 $\oplus$  休館

ギャラリートーク パリで絵を描くということ 5/13±15:00~ 偕子・風間=オベール 聞き手/柴野毅実、霜田文子

作家在廊日

<u>偕子・風間=オベール…13①・14回・19③(午後)・20②・21</u>回 霜田文子…ほぼ全日

会場 文学と美術のライブラリー \* 大 文 告 柏崎市穂波町1番25号 穂波第2ビル2F Tel.0257-32-1238



霜田文子《風の卵(光の風)》162×260cm 2023年 キャンバスに油彩



## L'art m'ouvre à l'univers

#### 雪国生まれのコスモポリタン

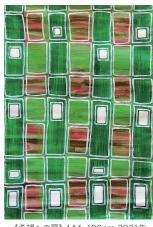
偕子さんとその作品に出会ったのは2019年末。パ リでの三人展にお声がけいただいたのだった。突き抜 けたような明快な色彩と、潔い構成、それでいてどこか プリミティブ・アートを思わせる画面に心惹かれた。

雪国・新潟の六日町に生まれ、6歳まで過ごしたと いう。1975年に「創作のための自由」を求めて単身渡 仏、以来半世紀近くになる。想像を絶する困難があっ たに違いない。それが六日町での幼年時代を「一番幸 せな時」と言わしめてもいるのかもしれない。けれども 偕子さんは決して歩みを止めることはない。パリを拠 点に、その活動域はヨーロッパ全体に及ぶ。そういえ ばナイジェリアにいたこともあると聞いた。それがコス モポリタンな、超時間的な作品を生み出しているのだ ろう。

偕子さんのおかげでヨーロッパがぐっと近づいた気 になったのも束の間、直後に新型コロナが発生し、一 気に世界に広まった。パリでは厳しい外出禁止令が出 されていた。アトリエにも通えず、手元にあるありった けの画材で描き続けたという小品群は、自由と発表の 場を奪われた作家の、悲壮なまでの心の日記だ。

さらに2022年2月24日、ロシアがウクライナに侵攻 した。ロシア、ウクライナ始め、ポーランドやモルドバ などに友人・知人を持つ偕子さんを取巻く複雑な緊張 感は、遠吠えしているだけの我々とは比べものになら ない。だからこそ自由を希求するのだろう。どこにあっ ても自己を探求し続けること、自己自身であり続ける こととは自由によって保証されるはずのものだからだ。 危うい自由をすくい取るように、偕子さんの想像力は 地球から宇宙へと、より彼方へ拡がっていく。ぜひそ の作品世界に接していただければと思う。

(霜田文子)



キャンバスにアクリル



《雲のブーケ》180×130cm 2021 - 2022年 キャンバスにアクリル

#### 偕子・風間=オベール Tomoko KAZAMA-OBER

現南魚沼市六日町で生まれ、6歳まで 過ごす。1975年渡仏、76年Henri OBER氏と結婚、フランス国籍を取得。 以降、1978年から5年間のナイジェリ ア在住を挟んで、フランスを中心に ヨーロッパで創作活動を展開する。 2000年フランス・ジュンヌビリエ市 2000年特別芸術展〈現代芸術賞〉、 2009年モルドバ共和国ヴィエンナー レ・インターナショナル・オブ・モルド バ〈グランプリ〉、作品は国立美術館に 収蔵された。2015年NAC(在仏日本人 会アーティストクラブ)主催展示会(パ リ日本文化会館館長賞〉他、受賞多数











ロックダウン中の作品より

#### 霜田 文子 Fumiko SHIMODA

柏崎市生まれ・在住。文学同人誌「北方 文学」同人。

油彩、ボックスアート、バーントドローイ ング作品を制作、新潟市、長岡市、柏崎 市で個展。東京新宿アートコンプレック スセンター、銀座ギャルリー志門、JAA ギャラリーなどで発表多数。





(Seed) 41×27cm 2023年 キャンパスに油彩



《Head》 41×27cm 2023年 キャンパスに油彩



《風の卵》 25×32cm 2022年 パステル

《風の卵》65×65cm 2019年 キャンパスに油彩

偕子・風間=オベール、霜田文子展

### アートは私を宇宙へと開く

 $2023\,5/13$   $\oplus$   $\Rightarrow$  21  $\oplus$  10:00~17:00(最終日16:00まで) 15日  $\oplus$  休館



〒945-0822 柏崎市穂波町1番25号 穂波第2ビル2F Web youbun.net **游文舎**